



令和3年10月1日 発行

第 85 号

高岡市中川1-6-8

光慶寺門徒会

☎ 0766-22-3243

FAX 0766-30-4610

「男は黙って」

第二十四世住職 嵯峨 了導

20歳で草野球を始め、45歳で引退したが、27歳から誘いを受けて地区の小学校で学童野球の指導者となり54歳までその活動は続きました。

何せ野球が好きで子供の頃は絶えず手にはボールがあり、いろんな所にぶつけては叱られていました。

午前4時半集合で5時試合開始なのだが何の苦にもならず、土・日にはWヘッダー(1日2試合行うこと)も度々であった。

長い間子供たちと関わってきたのだが私は教えることが大の苦手だ。だから若い頃は自分にノックを打ってもらいそれを手本にさせたが、その時子供たちが「どうしてプロにならなかったの」とたずねられたのは心地よかった。

年をとると自分では見本にならないので、若いコーチにノックを打って教えたものだが、昭和人間の私の精神的支柱には「根性」「集中」「一球入魂」とこんな調子だった。

要するに昔の職人のように黙々と仕事をする姿を見せ、その背中を見て覚えるものだという、まさに1964年の東京五輪で女子バレーの大松監督のように「黙ってついてこい」というタイプであった。

息子が6年生になりレギュラーになれなかったとき、もう自分の時代ではないと感じ、監督にお願いし指導者から一父母となり野球との関わりが終わりました。

息子が小さい頃私たちの離れから母屋の祖父母のところに行くのが日課だった。何度となく私たちが連れて行ったのだが、足取りもしっかりしてきたので一人で行かせたところ、玄関に入る前長靴についた雪を左右何度かトントンと落としているのではないか、教えてもいないがいつも先に行く私の動作を覚えそれをまねたのだろう。

もちろん幼児にその意味はわからないだろうが、形を踏襲しそれを繰り返すことによって意味を理解するのだろう、毎日称えているお念仏のように。



光慶寺ホームページ

koukeiji.net または

光慶寺 高岡市 で

検索してください

報恩講法要のご案内

親鸞聖人の、そのご苦勞を偲んで営まれる最も重要な法要です。
多数のお参りをお待ちしております。

2021(令和3)年度報恩講の日程

法話 寺西良夫師(氷見 明嚴寺住職)

10月9日(土) 午前10時 お日中

10月10日(日) 午前10時 お日中兼仏教婦人会講

物故者追悼法要

以上二座お勤めいたします

※両日ともお説教後にお齋(お弁当)があります

在家報恩講の休止について

住職が毎年秋に、門徒会員の各家庭を訪れてお参りされる「在家報恩講」について、昨年引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、見合わせる事になりました。何卒ご了承の程宜しくお願ひ申し上げます。

なお、お参りの際、住職に門徒会年会費(8,000円)を預けていた方は、お寺の報恩講法要の際に持参していただくか、地区の門徒会役員に言づけるなど、ご配慮をお願い致します。

門徒会事務局

門徒会研修旅行中止のご案内&コロナ禍について

秋に計画していました「門徒会研修旅行」は、新型コロナウイルスの感染者増加に歯止めがかからない状況にあり、感染予防の観点から、残念ですが昨年が続いて中止することに致しました。

コロナ禍の中で、旅行や地域の行事が中止になるなど自粛が余儀なくされ、日常生活にも大きな変化が見られます。新規感染者数の増加に伴い、新型コロナウイルス感染症の発症を抑えるワクチンの接種は重症化を予防する効果があるとされ、高齢者から順次接種が行われて来ましたが、現在65歳以上の接種率は8割を超えたそうです。しかし、最近感染力の強い変異ウイルス「デルタ株」の影響で、高齢者の感染が再び増え始めているという。

県内でも変異ウイルスの感染者数が9月1日現在で939人を数え、変異ウイルスを含む累計感染者数は4400人を超えた。(昨年同時期400人)20代、30代の感染者も増えており、行政側に対しては今後、若年層や子供へのワクチン接種の促進を図ると共に、皆様方には感染防止対策に万全を期して頂きたいと思ひます。

御同朋の社会をめざす運動
(実践運動) スローガン

結ぶ絆から、広がるご縁へ

… 念仏に生かされるよろこびを行動に。 …

仏教壮年会だより

仏社会長 国吉 康宏

長月に入り朝夕涼しく感じられるようになりました。高岡教区仏教壮年会の活動もコロナ禍のためほとんどが中止となりました。

私達が日頃から生活実践を通して推進していく事を連盟の活動方針の中から記してみたいと思います。

生きる事にかかせない毎日の食事の時に言葉を言っていますか。食前には「深くご恩を喜びありがとうございます。」また、食後の時は「おかげでござうさまでした。」残念ながら私は言っていませんがこれからは心して唱えていきたい。家族そろっての食事がなかなかできない昨今ですが感謝の気持ちを言葉にして発していくことで、子や孫に報恩の心が日々の生活の中から育まれていくのではないのでしょうか。ぜひ皆様も一緒に実践してみませんか。

短歌 嵯峨 姫子

朝毎に炊く仏飯の香り満つ
吾に為す事或るを喜ぶ

芹、なすな春の七草思いつつ
二草ばかりを入れて粥炊く

呼び出し音が底へ底へと潜りゆく
バッグの中の携帯電話

“仏婦会員募集中です”

みんなが楽しく集まって、そとつながって、ホッがつたわる会にしませんか!!お待ちしております。

○ 祠堂等の申し込み等は事前に教えていただきましたら有難いです。

「和慶」の寄稿について

発刊して、84号を迎えました。これからもご門徒さん相互の繋がりを大切に親しめる会報にしたいと思っております。・地域の話題・旅行記・俳句・短歌・随筆等お寄せください。 ・光慶寺宛

● 法要・お墓に関するお悩み・その他、お気軽に相談下さい。
お問い合わせは 電話 0766-22-3243 又は直接、光慶寺までお願い致します。

仏教婦人会だより

今夏も絶え切れないような酷暑でしたが庭では秋の虫が鳴いています。婦人会活動も思うように出来ません。中止、中止ばかりです。コロナも9月12日迄はステージ3であとはどうなる事でしょう。婦人会でも9月中旬にお楽しみ会を計画していましたが、止むをえず中止と致しました。明けない夜はありません。年配者はワクチンも終わりました。もうしばらく皆で用心をして、明かるい明日を待ちましょう。報恩講は勤まりますので、皆様婦人会の日にお会い出来るのを楽しみにしております。

合掌

令和3年度下旬 行事予定

10月8日(金) 報恩講の準備 9時～

10月10日(日) 光慶寺仏婦定例会 報恩講

令和4年3月27日(水)～28日(木) 本龍寺報恩講

10月頃	関野組仏婦連盟実践運動研修会 西大寺
10月～11月頃	門徒会・仏婦 合同一泊研修旅行
12月6日(月)	ダーナ募金納入期日
12月上旬	お楽しみ会(アレンジメントフラワー)
12月28日(火)	餅つき・掃除
1月	高岡教区仏婦連盟新年会

今年4月6日母が脳梗塞で亡くなりました。その節は門徒会より御香典いただき有難うございました。

コロナの為実家へ帰れなかったのが大変残念でしたが、仕方ありません、幸いオンラインで葬儀の様子は解りましたし、本堂で葬儀の時間に合わせ住職と家族皆でお経を上げました。

これも運命と思って居ります。これからも一生懸命光慶寺を守っていきます。どうぞよろしくお願い致します。

坊守より